

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成25年5月2日(2013.5.2)

【公開番号】特開2013-43069(P2013-43069A)
【公開日】平成25年3月4日(2013.3.4)
【年通号数】公開・登録公報2013-011
【出願番号】特願2011-185336(P2011-185336)
【国際特許分類】

A 4 7 K 3/28 (2006.01)

【F I】

A 4 7 K 3/22

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月18日(2013.3.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

互いに独立した第一散水孔と第二散水孔とが形成され、前記第一散水孔はシャワーヘッド本体の流路と連通し、前記第二散水孔の一次側には、シャワーヘッド本体の流路に連通可能な通水孔と、前記通水孔及び前記第二散水孔に連通する空気混合室が設けられ、前記空気混合室には外気と連通する空気孔が設けられたことを特徴とするシャワーフェイス。

【請求項 2】

第一シャワーフェイスと第二シャワーフェイスとが、それぞれ別体に形成され、前記第一散水孔が前記第一シャワーフェイスに設けられ、前記第二散水孔が前記第二シャワーフェイスに設けられたことを特徴とする請求項 1 に記載のシャワーフェイス。

【請求項 3】

前記第一散水孔が底面視外側に、前記第二散水孔が底面視内側に配設されたことを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載のシャワーフェイス。

【請求項 4】

前記第二散水孔が底面視外側に、前記第一散水孔が底面視内側に配設されたことを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載のシャワーフェイス。

【請求項 5】

前記空気孔の開口面積を可変可能にする可変手段を備えたことを特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいずれかに記載のシャワーフェイス。

【請求項 6】

前記した請求項 1 から請求項 5 のいずれかに記載のシャワーフェイスを備えたことを特徴とするシャワーヘッド。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 10】

